



# LED SPARK 150 RGB

取扱説明書

Ver1.00



株式会社 サウンドハウス  
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3  
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222  
<http://www.soundhouse.co.jp> [shop@soundhouse.co.jp](mailto:shop@soundhouse.co.jp)



## はじめに

この度は、STAGE EVOLUTION LEDSPARK150 RGB をご購入いただき誠にありがとうございます。  
LEDSPARK150 RGB は、396 個の SMD (Surface Mount Device ) LED を使用、DMX512 に対応した RGB カラーstroボです。オートモード、オーディオモード、マスタースレーブモードでの使用が可能な他、DMX コントローラーを使って操作することもできます。  
本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取り扱い説明書を必ずお読みください。

## 基本仕様

- ・マルチカラー
- ・オーディオモード対応（本体にマイクを内蔵）
- ・オートモード
- ・マスタースレーブモード
- ・DMX512 対応
- ・13DMX チャンネル

## 付属品

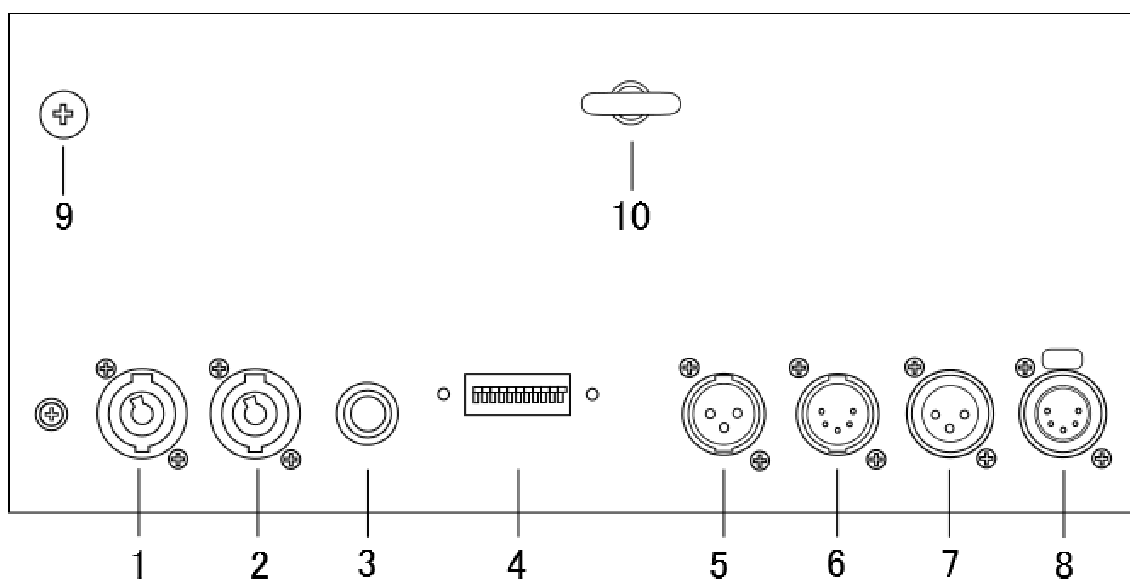
- ・ LEDSPARK150 RGB x 1
- ・ ユーザーマニュアル x 1
- ・ 専用電源ケーブル x 2

## 使用上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常がある場合は、本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本体は、必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたりはさまれたりすることのない場所に設置してください。
3. 本体への接続がすべて完了してから電源ケーブルをコンセントに接続してください。他の機材と接続する際には、必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。
4. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
5. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。アース端子は、必ず接続してください。
6. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
7. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。
8. 本製品は、屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となります。
9. 周辺温度が40度を超える環境では、使用しないでください。
10. 本体は、壁から約15cm以上離し、通気性の良い場所に設置し、布などを被せないよう、また、周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
11. 付属の電源ケーブルは、本製品専用のケーブルです。本製品以外の電気機器では使用しないでください。
12. ストロボは、強い光を発するので、光の刺激に弱い方はご注意ください。
13. ストロボを直視しないでください。
14. 公共の場で使用する際は、適切な注意を促してください。
15. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。

故障が生じた場合は、お手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス以外の目的において本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

## 背面図



1. 電源入力用コネクタ
2. 電源出力用コネクタ
3. AUDIO モード用マイク
4. 各種設定用 DIP スイッチ
5. 3 ピン DMX 入力端子
6. 5 ピン DMX 入力端子
7. 3 ピン DMX 出力端子
8. 5 ピン DMX 出力端子
9. ヒューズボックス
10. 落下防止ワイヤー取り付け用フック

## 動作モードと機能

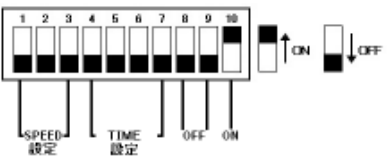
LEDSPARK150RGB には、4 種類の動作モードがあります。

- ・DMX モード : DMX コントローラーを使用して、本体を制御することができます。
- ・AUTO モード : LEDSPARK150RGB を単体で動作させる際に使用します。
- ・AUDIO モード : 音楽に合わせて LEDSPARK150RGB を単体で動作させる際に使用します。
- ・SLAVE モード : AUTO モード、AUDIO モードの機器と SLAVE モードの機器を DMX ケーブルで接続することにより、複数の灯体を同期させることができます。

SELF-PROTEC 機能：8-10 秒程度点灯状態が続いた場合、自動的に半点灯となり、灯体を保護します。

## ディップスイッチの使用法

モードの変更は、本体背面のディップスイッチで行います。

DMX モード		<p>10 番のディップスイッチをオフにし、1 から 9 番のディップスイッチを使用して DMX アドレスの設定を行います。※1</p>
AUTO モード		<p>8、9 番のディップスイッチをオフに、10 番のディップスイッチをオンにしてください。1~3 番のディップスイッチを使用して点滅のスピードを、4~7 番のディップスイッチを使用して、点灯時間の設定を行います。※2</p>
AUDIO モード		<p>8 番の ディップスイッチをオフに、9、10 番のディップスイッチをオンにしてください。4~7 番のディップスイッチを使用して、点灯時間の設定を行います。※3</p>
SLAVE モード		<p>スレーブモードに設定するには 1 から 10 番のディップスイッチをすべてオフにしてください。</p>

※ 1 DMX チャンネルマッピング

チャンネル	機能	値
1ch	1 列目 赤	0-255
2ch	1 列目 緑	0-255
3ch	1 列目 青	0-255
4ch	2 列目 赤	0-255
5ch	2 列目 緑	0-255
6ch	2 列目 青	0-255
7ch	3 列目 赤	0-255
8ch	3 列目 緑	0-255
9ch	3 列目 青	0-255
10ch	スピード	0-255
11ch	点灯時間	0-255
12ch	PROGRAM OFF	0-7
	PROGRAM 1	8-39
	PROGRAM 2	40-79
	PROGRAM 3	80-119
	PROGRAM 4	120-159
	PROGRAM 5	160-199
	PROGRAM 6	200-255
13ch	停止	0
	遅い → 早い	1-255

※2 AUTO モードは、背面のディップスイッチで点滅の速度と間隔を設定することができます。

・スイッチ 1～3 SPEED 設定(8 パターン)

DIP SWITCH	1	2	3
SPEED 1 (早い)	off	off	off
SPEED 2	on	off	off
SPEED 3	off	on	off
SPEED 4	on	on	off
SPEED 5	off	off	on
SPEED 6	on	off	on
SPEED 7	off	on	on
SPEED 8 (遅い)	on	on	on

・ 4～7 TIME 設定(8 パターン)

DIP SWITCH	4	5	6	7
TIME 1 (短い)	off	off	off	off
TIME 2	on	off	off	off
TIME 3	off	on	off	off
TIME 4	on	on	off	off
TIME 5	off	off	on	off
TIME 6	on	off	on	off
TIME 7	off	on	on	off
TIME 8 (長い)	on	on	on	off

※3 AUDIO モードは、背面のディップスイッチ 4～7番を使い、点灯時間を設定することができます。

・ 4～7 TIME 設定(8 パターン)

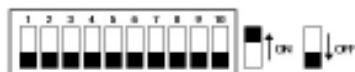
DIP SWITCH	4	5	6	7
TIME 1 (短い)	off	off	off	off
TIME 2	on	off	off	off
TIME 3	off	on	off	off
TIME 4	on	on	off	off
TIME 5	off	off	on	off
TIME 6	on	off	on	off
TIME 7	off	on	on	off
TIME 8 (長い)	on	on	on	off



## ディップ スイッチによるチャンネル設定

ディップスイッチを使用してチャンネル設定を行う照明機器のチャンネル設定は、下記の表を参照して下さい。設定方法についての詳細につきましては次項の『ディップスイッチによる DMX チャンネルの設定方法(詳細)』を参照して下さい。

ch							
1		19		37		55	
2		20		38		56	
3		21		39		57	
4		22		40		58	
5		23		41		59	
6		24		42		60	
7		25		43		61	
8		26		44		62	
9		27		45		63	
10		28		46		64	
11		29		47			
12		30		48		128	
13		31		49			
14		32		50		256	
15		33		51			
16		34		52		512	
17		35		53			
18		36		54			



## ディップスイッチによる DMX チャンネルの設定方法(詳細)

DMX のスタートチャンネルをディップスイッチで決めるタイプはすべて二進法で計算されています。

<二進法とはなにか？>

通常私たちの生活では十進法が使用されています。十進法とは、0～9を使って数字を表わし、10になったら位を上げるという考え方です。二進法とは、0もしくは1を使って数字を表わし、2になったら位を上げるという考え方です。






例をあげると

十進法	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
二進法	0	1	10	11	100	101	110	111	1000	1001	1010	1011

この様になり、二進法計算のディップスイッチでチャンネルを決める場合、『0=OFF 1=ON』の考え方になります。

スイッチの設定上 ON / OFF の並びが左右逆での繰り上げで設定となりますが、スイッチで表記した場合






十進法	0	1	2	3	4
二進法	0	1	10	11	100
DIP SWITCH					




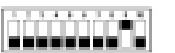

十進法	5	6	7	8	9
二進法	101	110	111	1000	1001
DIP SWITCH					

この様になります。

また、位の大きいチャンネルを設定する場合、下記の方法を覚えておくと簡単にチャンネルの設定が可能となります。

各番号のスイッチのみ ON にした場合

十進法	1	2	4	8	16
二進法	1	10	100	1000	10000
DIP SWITCH					

十進法	32	64	128	256	512
二進法	101	110	111	1000	10000
DIP SWITCH					

となりますが、通常の 10 進法と同様に、足し算ですべてのチャンネルを即座に計算することが可能となります。またその場合、全ての計算において、設定したいチャンネル数を上記の『各番号のスイッチのみを ON にした場合』にある、1, 2, 4, 8, 16, 32, 64, 128, 256 の数字に分解して考える必要があります。

例)

チャンネルを 40 に設定したい場合：

$$40 = 32 + 8 = \text{DIP SWITCH (32)} + \text{DIP SWITCH (8)} = \text{DIP SWITCH (40)}$$

チャンネルを 62 に設定したい場合：

$$62 = 32 + 16 + 8 + 4 + 2$$

$$= \text{DIP SWITCH (32)} + \text{DIP SWITCH (16)} + \text{DIP SWITCH (8)} + \text{DIP SWITCH (4)} + \text{DIP SWITCH (2)}$$

$$= \text{DIP SWITCH (62)}$$

この様にして、簡単にチャンネル数を設定する事が可能となります。

## 故障かなと思ったら

- DMX が反応しない  
ディップスイッチの設定をご確認ください。10 番のスイッチはオフになっている必要があります。
- 電源が入らない  
電源が正しく接続されているか確認してください。
- DMX モード時、勝手にストロボが点滅する  
DMX チェインの最後に、ターミネーターが使用されているかどうか確認してください。

## メンテナンス

本製品の機能を正常に保つため、定期的なクリーニング/メンテナンスをお勧め致します。

SMD を長期使用するために、通気口が埃などでふさがれていないか確認してください。オーバーヒートから本体を保護するため、月に一回程度の清掃をお勧めします。

外側は一ヶ月に一回、布と少量の家庭用の中性洗剤を使用し、クリーニングしてください。フォグマシーン等から発生するグリコールを除去することができます。溶剤や酸性/アルカリ性の洗剤はご使用にならないでください。

## 製品仕様

電源	AC100V 50/60Hz
LED	5050 RGB 6in1 LED x 396
消費電力	145W
ヒューズ	5A
寸法	36.5 x 20.9 x 21.0 cm
重量	5.5kg

**STAGE EVOLUTION**  
LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST

## 保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

## お買い上げ日より1年間有効

## ■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通巻ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

## ●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

## ●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合ほどの便でも結構です）。

## ●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。